



資料・経費のダイエツトを

ペーパーレス化について



議員
 庁内を見ても、予算書や議案書など、かなりの紙資料がでていと思うわれ、ペーパーレス化を進めることによって経費削減などが見込まれる。現在、市におけるペーパーレス化の現状と今後の展開について尋ねる。

市長公室長
 地域情報化計画の中に位置づけて、全庁的に推進している。高齢福祉課では介護認定審査会に昨年からの会議システムを導入したことにより、それまで大量に使用していた紙の削減と事務

作業の効率化が図られている。また庁議及び部課長会議には、今年度内にペーパーレス会議のシステムを導入する。これにより印刷経費の削減に加え、会議進行の円滑化や資料の効率的な管理や利便性も大きく向上する。今後は、各種会議や研修会などにこのシステム利用を広げ、引き続き全庁的に推進していく。

議員
 単純に紙、インク代だけの金額は微々たるものかもしれないが、作業事務に対する人件費も大きいのではないか。その作業事務に当たっている時間を一分でも一秒でも市民の方へのサービスに職員が取り組める体制を作り、ペーパーレス化をもっと積極的に進めていっていいのではないか。また、今後、議会と執行部とのスピーディーな情報の共有、伝達をより強くしていく必要がある。ペーパーレス化を含めた今後の展開、市長の考えを尋ねる。

市長
 時代に合った形で、スピーディーにお金をかけない情報共有の仕組みは、今後も需要が高まってくる。庁内全体に、また市民の皆さんとの情報共有を積極的に進めていきたい。

問 質 質 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI 問 質 質 問



健全な業務委託へ

常総市の業務委託の実状について



設の一括した包括施設管理業務の導入を検討している。現在99の施設を16課にまたがり維持管理を行っている。一括管理することにより分割管理されていた職員の施設管理が省力化され、施設管理以外の行政業務に注力でき、さらなる市民サービスの向上へ寄与することができる。

議員
 短期的なものや長期的なものもあると思うが、長期的契約は主にどのようなものがあるか。特に高額と思われるものは、金額的にどのくらいの予算か。

総務課長
 代表的なものとして、庁舎管理の業務委託があげられ、市有施設管理業務で、4千4百98万円である。

議員
 市が現在、外部に業務委託している事業者数はどれくらいあるか。予算・決算だけみていると、どこに何を委託しているのかがわからない。今後もどんな管理業務を委託するという方向性で考えているのか。

総務部長
 29年度に市がこれまで発注した業務などの委託契約件数は278件。共通する主なものは、清掃管理、火災報知器や浄化槽などの設備の保守管理があげられる。費用対効果では、公共施

議員
 業務委託や統廃合などますます業務委託をふやしていくのかどうか。やむを得ないかもしれないが、これだけは意地でも市民サービスのためにも低下させるわけにはいかない。守っているんだという、そういうものを考えながらやってほしい。

市長
 市民サービスを向上させるために包括管理委託を積極的に進めていく。

関 優嗣 議員

新田 宏安 議員